

小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



平成31年 小海町成人式 (写真提供: 荻原写真館)

もくじ

小海町成人式開催	2ページ
アイラブ小海 (191)	2ページ
羅針盤	2ページ
みんなの楽集館	3ページ
教育委員会だより	4～5ページ
町の広報	6～13ページ
やすらぎ園だより	14～15ページ
美術館ニュース	16ページ
小海の植物 染めごよみ	16ページ
フォトニュース	16ページ

平成31年2月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数	1,958戸(-1)	
人口	男性 2,265人(+5)	合計 4,659人(+9)
	女性 2,394人(+4)	

発行日	平成31年2月8日
発行者	小海町公民館
編集者	小海町公民館報編集部
	長野県南佐久郡小海町豊里285番地
	T E L 0267-92-4391
印刷所	臼田活版株式会社

第
509
号

新たなたびだち 平成三十一年 小海町成人式

一月三日小海町成人式が、小海町総合センターにて開催されました。

今年の新成人は男性二十七名、女性十九名の合計四十六名で当日は男女あわせて四十名の新成人の皆さんが参加されました。

当日は気持ちのよい日本晴となり、凛々しいスーツ姿や華やかな振袖をきた新成人の皆さんは久しぶりにあつた友達を見つけると、嬉しそうに話をしたり、一

緒に写真を撮ったりと再会を喜び合う姿があちこちで見受けられました。

式典が始まるとそれまでとは一転し、新成人の皆さんはやや緊張した面持ちで厳かな雰囲気の中、黒澤小海町長から成人者としての心構えや元氣だまを、有坂小海町議会議長から励ましの挨拶をいただきました。

あわせて黒澤町長から、新津恵

佑さんに記念のフォトスタンドが贈られました。

また中学時代の二名の恩師の先生からは中学時代の懐かしいエピソードや思い出のつまった祝辞をいただき、新成人の皆さんからも笑顔がこぼれました。新成人を代表して近藤郁花さんから今まで支えてくださった皆様への感謝の言葉と成人としての決意が述べられました。来賓の皆さんや大勢の保護者の皆様にご列席いただき、厳肅な雰囲気の中、式典は終了しました。



今年成人式を迎えられた皆さんも仕事や学業に忙しい日々を送っていることと思います。ふるさと小海を忘れることなく、更なるご活躍をお祈りします。



マイライフ小海私のカラダ (191)



新成人 関 大輔 (本間下)

穏やかな冬晴れの一月三日、私たちは成人式を迎えることが出来ました。

成人式を迎え、私は多くの友人やお世話になった先生方、保護者の方々とお会いすることができ、懐かしい気持ちでいっぱいでした。さて皆さんにとってこの地元小海町はどんな場所でしょうか。私は二十年という歳月を経て、小海町が私にとってとても大切な故郷であることを強く感じます。私は高校生から小海町を離れ、一人暮らしや寮生活を送っ

てきました。そのなかには数多くの苦難がありました。が、その都度私を救ってくれたのは家族と友人の存在でした。私が愚痴をこぼしてもいつも親身になって聞いてくれる母。つらいと感じたとき、一緒に頑張ろうと背中を押してくれた父。嫌なことを忘れるくらいいつも楽しく話をしてくれる友人。彼らは私にとってかけがえのない存在でした。そしてそんな家族や友人がいる小海町は、まるで自分を癒してくれるかのように

いつも変わらない姿で温かく迎えてくれ、私が新たな挑戦や一歩を踏み出す時の原動力にもなっていました。私は大学生になり、たくさんの人と出会いながら、自分に対して本当に向き合っていく存在や、いつでもまるで家族のように自分を受け入れてくれるような環境がいかに希少であるかということを実感しました。これから先それぞれが別々の道を進んでいく中、行き詰まることも増えてくると思います。しかし私たちに

はいつでも支えてくれる家族や、仲間、故郷の存在があります。私は成人式で感じた故郷への感謝の気持ちを胸に、これからも邁進していきたいと思っています。中学生の時にとお世話になった先生方はじめ、企画・運営に携わってくださった教育委員会の皆様、ご来賓の皆様、私たち新成人のために素晴らしい式を開いていただきありがとうございます。

羅針盤

一月四日猪名湖でのわかさぎ釣りが解禁になり、水上わかさぎ釣りシーズンが始まった。昨年十月の台風二十四号の通過後、大月湖・猪名湖の水面が緑色に変わり漁協関係者は「ワカサギに影響あるのでは」と気をもんだが、魚に影響するほどの水質変化は観測されず例年の賑わいをみせている。松原湖は釣り・ボートなど従来の観光に加え野鳥観察・カヤック・湖底ロマン(冬季湖に沈めた酒)など新しい観光を発信している町が進めている「憩う町こ

うみ」事業―企業で働く人々に町の自然・食材で「癒し」「気づき」のプログラムを提供する―の拠点にもなっている。二月十五日東京グリーンパレスにて小海町主催で「企業の憩えるまちを目指す、長野県小海町の取り組み」地方における健康経営のこれからのあり方を考えるシンポジウムが開催される。これからも地元の人々の日々の生活習慣や町の自然にアイデアを加え魅力あふれる小海町を発信できよう期待したい。

みんなの楽集館



公民館登録グループ説明会

日時：2月25日(月) 午後6時30分から
場所：北牧楽集館 1階多目的ホール

登録グループは北牧楽集館会議室、各体育館、グラウンドが無料で使用できます。グループの登録には会員名簿、活動の発表会など一定の条件が必要となります。登録を希望されるグループの代表者の方は説明会にお出かけ下さい。

今月の図書館

新刊ピックアップ

■ざんねんなクルマ事典

人気車となる事を期待され生み出された多くの車たち。しかし中にはどこか「ざんねん」な車も。そんなざんねんをユーモアと愛情をもって紹介しています。



小海町図書館から蔵書点検のお知らせ

2月12日(火)から15日(金)まで蔵書点検により終日休館となります。期間中、図書のリターンは正面玄関の返却ボックスをご利用下さい。

ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

松原湖観光案内所
電話 93-2005
水曜日休館

日々の暮らしの合間に丹精こめ制作した作品の展示。
花・他

○第19回主婦の作品展

3月2(土)～3月31日(日)

パッチワーク・陶芸・絵画

メッシュフラワー・折り紙

・リメイク・編み物・押し

「ギャラリー創」からの

お知らせ

分館冬季教室が行われました

町の公民館では農閑期のこの時期、各分館にお願いし冬季教室を開催しています。内容はスマイルボーリング教室などのアクティブな教室から、しめ縄教室などの伝統行事の継承の教室、NPO法人豊里薬局さんを講師に薬について勉強する教室、そば打ち体験様々な志向を凝らした教室が企画されました。それにあわせ人権教育の教室もお願いしていますが、今年もDVD学習の他に講師を招いての教室も開催されました。

その中で第5分館は1月27日(日)に本間公民館で東信教育事務所から塩田先生を講師に招き「元気で明るい街づくりを目指して～身近な人権を考える～」と題して教室が開催されました。塩田先生の軽快なトークにどっと沸いたり、グループワークでは、先生からのお題のほかに近況報告する姿もあり和やかな雰囲気教室が進みました。主には新聞記事からの男女共同参加社会、男女の人権、子どもの人権、部落差別についてのお話でした。先生のお話で心に残っているのは「人権教室とは暗く固い勉強ではなく、みんなが笑顔になるための勉強です。どうしたらみんなが笑顔になれるか考えましょう」という言葉です。教室を通して改めて人権教育の大切さを実感しました。



知恵の泉事業 スポーツ観戦ツアー 大相撲観戦

知恵の泉事業スポーツ観戦ツアーとして1月21日(月)東京の両国国技館へ大相撲1月場所9日目を見に行きました。県出身力士の御嶽海は5日目まで全勝できたものの6日目の取り組みでケガをし、観戦当日は休場ということでとても残念でしたが、参加者は手作りの御嶽海の応援旗を持っ

てきたり、御嶽海のTシャツ、手ぬぐいを買求める方も居ました。

席はマス席で、土俵からも割りと近く、力士が気合をいれながらまわしを思いっきりたたき音、立ち合いのときにぶつかる音がリアルに聞こえ、その迫力に盛り上がりました。また、力士によって四股の踏み方も独特で、大盛りの塩を豪快にまく姿に会場はどよめきました。思い思いに力士の名を呼び数十秒の勝負に一喜一憂し、楽しい時間を過ごしました。

スポーツ観戦としては久しぶりの大相撲観戦でしたが、今後も大勢の皆さんに参加していただけるような企画を考えていきたいと思ひます。



教育委員会だより
教育こうみ

共育の広場

Vol.35
 …2月号…

小海小学校 本年もよろしくおねがいたします！

◇1月9日に3学期の始業式が行われました。始業式では、4年生が新年の決意を書いた書き初めを全校に披露し、代表者が新年の決意を語りました。校長先生からは、①やさしさから遠ざからない ②あきらめない ③よくあそび、よく学び、よく食べ、よくねむる の3つを大切に生活してほしいこと、『勇氣』とは何か一人ひとりが考えながら、今年一年自分の目標に向かって頑張してほしいことなどのお話がありました。◇翌10日には、この冬一番の寒波のため、田んぼリンクが滑走可能となり11日から本格的に使用を開始しました。この日は1・2・5年生が初滑りを行い、



スケートを楽しむ子どもたちの声が田んぼリンクに響きました。3学期には、松原湖スケートセンターでのスケート教室や校内スケート記録会があります。南佐久ならではのスケート文化に思う存分親しんで欲しいと思います。◇3学期は48日間の短い学期ですが、本年度の学びを確かめたり、進学や進級に向けて希望を膨らませたりする大切な時間となります。体調に気をつけ、充実した学期にしてほしいと願っています。本年もよろしくおねがいたします。



小海中学校 生徒会が具体的に活動を始めました

12月20日に第2回生徒総会が開催され、平成30年度の活動報告と反省、会計報告、質疑応答が行われ、すべて議案について承認されました。3年生の



12月20日 生徒総会にて

皆さん、お疲れさまでした。その後井出勝也新生徒会長より新役員の紹介がありました。男子副会長に鷹野晴さん、女子副会長に山岡蒼依さん、そして書記・会計・正副議長・正副委員長が紹介されました。3年生との引継会、事前の計画案づくりを通して、1月15日より、新役員委員会がスタートしました。しかし3学期は1・2学期を引継ぎ、「開花～笑顔・団結・貢献～」のまとめの時期です。3年生のサポートを受けながら、1・2年生の皆さんの更なる成長を期待します。



1月15日 第1回委員会の様子(図書委員会)

今! 小海高校 小海高校スケート班

平成30年度は5名の班員で活動しています。日頃より地域の皆様には温かいご声援をいただきありがとうございます。少ない人数ではありますが、一人ひとりが昨年以上の記録を目指し日々トレーニングを行っています。1月22日から郡山市で開催される全国高校総体(インターハイ)に出場しますのでご期待ください。また、ショートトラックでは世界ジュニア選手権に日本代表選手を1名輩出することができました。これからも応援いただけるように努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。



教育委員会情報 12月・1月

●町教育委員会12月定例会（平成30年12月20日）

- ・小中学校年末年始完全閉庁日について確認しました。
- ・長期振興計画アンケート結果について検討しました。

●町教育委員会・中学校組合教育委員会

1月定例会（平成31年1月17日）

- ・教育長職務代理者に篠原秀郷氏を指名した旨を報告しました。
- ・長野県の夏休み期間のあり方について検討しました。
- ・長野県中学生期のスポーツ活動（部活動）指針について今後の検討課題としました。



熱い共育人

vol.33

小海中学校

1年2組担任

牛越 智志



「失敗したらどうしようとは思わない。失敗したら考えればよい。今できることをすれば、必ず結果がついてくる」。この言葉は、元マラソン選手である瀬古利彦さんの講演を以前にお聞きして一番印象に残った言葉です。私は新しいことにチャレンジするとき、失敗したくないからどうしようと思うことがあります。しかし、考えたところで良い解決策が出ることはほとんどなく、チャレンジをやめてしまうことがあります。そんな姿の自分と瀬古さんの言葉と比べて、なんてもったいないことを私はしていたのだと思いました。チャレンジの先に結果があるからこそ、その次のことに活かせる。教師になったのは、子ども達の笑顔がたくさん見られるからという理由なので、その笑顔を見るためにも私たちが新しいことにチャレンジしていかなくてはいけないと思いました。「継続は力なり。惰性の継続は退路」。これも瀬古さんが話されていた言葉です。教師になったときの気持ちを忘れ、この程度でよいかといった惰性を続けてしまうと教師として成長がとまってしまうと私は思います。チャレンジしている？そう自分に問いながら、自分自身の成長のために日々を過ごしていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

経験を未来に

小海町教育委員会教育長職務代理者 篠原 秀郷

平成31年1月1日付で教育委員を拝命しました。小山忠男先生の後任です。与えられた職務に精励していく所存ですので、皆様のご指導ご支援をお願い致します。

さて、2020年4月1日から施行される小学校学習指導要領では、子どもたちの「生きる力」を育むため、学校教育全体をとおして、次にあげる3点を実現するよう求めています。つまり、1つ目は「知識」「技能」が習得できるようにすること、2つ目は「思考力」「判断力」「表現力」を育てること、そして3つ目が「学ぼうとする力」や「人間性」を充実させること、以上です。

私たち多くの大人にとって、1つ目にあげた「知識」「技能」の習得は、学校教育の目的として体験的に理解しやすい内容です。しかし、2点目、3点目については実際の教育場面がイメージできない、そのように思う皆さんが多いのではないかと推測します。実はこの2つこそ、国際社会を生きる豊かな創造性を備えた児童生徒一人ひとりを育むため、いま日本の教育に求められている大切なテーマであり、学校はその実現に向けて教育活動全体で具体化を進めています。私たち大人もまた、新しい視点から教育を考え、アイデアを提言していくことが必要です。

かつて西武セゾングループを率いた実業家であり詩人でもある堤清二（辻井喬）さんは、その著「伝統の想像力」の中で「真の伝統は未来の創造行為に射程が向けられている。」と語っています。私たち大人の持つ経験値（教育力）を、未来を生きる子どもたちのために十全に活かす、そのような教育環境の更なる充実を図りたいと願っています。



広報こうみ

第157号

<http://www.koumi-town.jp/>

E-mail koumi@koumi-town.jp



小海町の遊休農地の活用を考える 農業シンポジウムが開催されました

1月27日(日)に小海町役場大会議室において農業シンポジウムが開催されました。講師に鳥根県農業協同組合販売戦略室室長の須山一さんをお迎えし、地域の生産物を都会へ運び商売を行う地産都商についてお話を伺いました。また、パネルディスカッションも行われ、コーディネーターに産直新聞社代表取締役の毛賀澤明宏さんをお迎えし、副町長を含む町内から5名のパネリストと小海町農業の今後について討論が行われました。町内外から70名を越える方々にご参加いただきました。今後の小海町の農業を考える貴重なシンポジウムとなりました。

まちづくりアンケート結果がまとまりました

町では、昨年9月に「第6次長期振興計画」策定に向け、町民の皆様の声を反映させ、みんなの計画としていくため、「まちづくりアンケート」を実施いたしました。

このたび、アンケート結果がまとまり、町ホームページに掲載いたしましたのでご覧いただければと思います。尚、ホームページをご覧いただけない方でご希望の方には結果をご郵送させていただきますのでTEL92-2525総務課企画係までご連絡をお願いいたします。

もくじ

農業シンポジウムが開催されました	6
まちづくりアンケート結果がまとまりました	6
町税等納期のお知らせ	7
所得税・町県民税の申告について	7
ふるさと納税者	7
戸籍謄抄本・住民票、諸証明等の交付請求時に 本人確認が義務付けられています	8
戸籍の窓	8
長野県シニア大学佐久学部学生募集のお知らせ	9

農業用ビニールハウス設置補助制度	9
畑わさび栽培者を募集します	10
「町民生活応援事業」を実施しています	11
憩うまちこうみ レポート3	11
地域おこし協力隊	11
くらしの情報	12
子育て支援だより	13
やすらぎ園だより	14~15



町税等納期のお知らせ 今月で平成30年度の町税等の納付期間が終了します。

税金等の納付忘れはございませんか？

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

Table with 4 columns: 口座振替日, 国民健康保険税, 介護保険料, 後期高齢者医療保険料. Row 1: 2月26日(火), 8期, 8期, 8期.

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。

前日までに残高の確認をお願いいたします。

※26日が土・日・祝日の場合は翌平日に振替えます。

窓口納付の方につきましては、納期限が各納付月の月末となります。

窓口納付の方は、便利な口座振替納付のご利用をおすすめします。

平成31年度から口座振替をご利用になる方は、3月末までに口座登録の手続きをお願いします。

所得税・町県民税の申告について

平成31年2月18日(月)から3月15日(金)の期間において、今年も役場2階の中会議室において確定申告・町県民税の申告相談を実施します。

※申告相談には、源泉徴収票等の必要書類を必ずお持ちください。また、税務署から「確定申告のお知らせ」等のはがきや書類が届いている方は、忘れずにお持ちください。

※初回の住宅借入金特別控除及び医療費控除（又はセルフメディケーション税制控除）の適用を受けるに

は、確定申告が必要です。

※国民健康保険では、前年中に所得がない、又は世帯の所得が一定額以下の場合、国民健康保険税の軽減がありますが、その場合は申告していないと受けることができませんので、ご注意ください。

※平成30年分の申告から、配偶者控除及び配偶者特別控除が改正となります。申告者自身の収入要件と配偶者の収入要件にそれぞれ改正がありますので、詳細は「申告相談のお知らせ」をご確認ください。

※確定申告関連の書類を役場町民ロビーに設置してありますので、必要な方はお早めに御利用ください。（数に限りがありますのでご了承ください。）

ご不明点は、役場税務係までご連絡ください。 電話 92-2525

以上の皆様の他二〇六名の方々からの寄附をいただきました。寄附金合計金額は一千五百三十七万円となりました。ありがとうございました。



Table listing names and amounts of donors. Includes names like 松田芳典, 関川佳男, 黒河陽平, etc., and amounts in yen.

ご寄附をありがとうございました ふるさと納税者（十月から十二月分）

戸籍謄抄本・住民票、諸証明等の交付請求時に 本人確認が義務付けられています

■役場窓口へお越しになるときは必ず本人確認書類をお持ちください。

- ・1種類だけで本人確認可能なもの
運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）、パスポート、在留カード、国・地方公共団体が発行した顔写真付き資格証明書など
- ・2種類以上の組み合わせにより本人確認を行うもの
健康保険証、年金手帳、年金証書、通知カード、学生証、社員証、地方公共団体が発行した資格証（顔写真なし）など



■代理人の方が交付請求する場合は

- ・代理人の本人確認書類の提示、委任状が必ず必要です。

住民票等の不正取得防止を目的とした登録型の本人通知制度をご存知ですか？

○本人通知制度の概要

町では住民票等の不正取得防止を目的に登録型の本人通知制度を実施しています。

この制度は住民票や戸籍謄抄本などを本人の代理人や第三者（当事者でない人）に交付したとき、事前登録した本人に対して郵送でお知らせするものです。

本人通知することにより、不正請求の早期発見、不正請求の抑止、不正取得による個人の権利の侵害防止につながります。

※この制度は無料で利用できます。希望する方は、事前に役場に登録が必要になります。

○事前登録できる方

- ・小海町に住民登録されている（していた）方。
- ・小海町に本籍がある（あった）方。

■登録手続きに必要なもの

- ・本人確認書類

《お問い合わせ》 小海町役場 総務課窓口係 92-2525

戸籍の窓

・お誕生
おめでとうございます。

十月

渡邊 心

金井 心

島田 紅葉

十一月

井出 光紀

十二月

金井 莉乃

内山 ころはる

前田 理沙

井出 悠李

今井 悠李

篠原 力也

工藤 詩織

理 宿

幸喜 芦谷

博 土村栄町

宰雄 二ツ小池

司 大畑

将也 芦谷

健太郎 馬流元町

和樹 土村南町

力也 本間下

亮輔 本間上

晃 馬流高根町

・ご逝去
お悼み申し上げます。

十月

小池 春男

井上 夏恵

十一月

高見澤 巖

宮澤 力

井出 忠

山口 植富

新津 茂雄

新井 壽美子

十二月

島山 しさ子

篠原 伊勢善

小山 芳郎

篠原 眞

井上 秀俊

井出 きぬ子

63歳

66歳

75歳

68歳

76歳

81歳

86歳

92歳

87歳

89歳

91歳

92歳

80歳

94歳

大畑

八那池

宮下

宮下

土村栄町

大畑

川平

松原

本間上

本間上

馬流高根町

本間下

親沢



平成31年度 長野県シニア大学佐久学部学生募集のお知らせ

入学資格	概ね50歳以上の県内在住の方
目的	生きがいづくり、仲間づくり、社会参加のきっかけづくりを目指します。
募集人員	佐久学部 140人
学習期間	2年
学習時間	60時間／年（年間15日×4時間／日）
学習内容	地域活動を行うための幅広い分野の学習及び実践 <ul style="list-style-type: none"> ・教養講座（知識を得、教養を深める講座） ・実技、選択講座（歴史、音楽、スポーツなどを学ぶ講座） ・社会活動講座（社会参加への足掛かりとする講座）
授業料	年額10,000円（授業料の改定があったときは、改定後の授業料となります） このほかに、教材費や自治会費等の費用が必要です。
募集期間	平成31年2月1日(金)～3月15日(金)（郵送の場合は3月15日の消印有効）
募集案内 入学願書	募集案内、入学願書は、公益財団法人長野県長寿社会開発センター佐久支部（長野県佐久保健福祉事務所福祉課内）又は小海町役場地域包括支援センターにおいて配付します。
提出先	公益財団法人長野県長寿社会開発センター佐久支部（長野県佐久保健福祉事務所福祉課内） 又は小海町役場地域包括支援センターへ持参又は郵送
入学決定	3月下旬に、はがきでお知らせします。
問合せ先	公益財団法人長野県長寿社会開発センター佐久支部（長野県佐久保健福祉事務所福祉課内） 〒385-8533 佐久市跡部65-1 TEL 0267-63-3141 FAX 0267-63-3110 ホームページ http://www.nicesenior.or.jp/center/m_saku.html https://www.pref.nagano.lg.jp/sakuho/

農業用ビニールハウス設置補助制度を利用して、冬季の野菜栽培が始まっています



平成28年度から芦谷のビニールハウスにて3シーズン講習会を実施し、耐寒野菜を育てました。今シーズンから補助制度を利用し、ビニールハウスを設置して冬野菜栽培に取り組んでいる方がおります。

ハウレンソウ、小松菜、ターサイなどアブラナ科の野菜をはじめとする耐寒野菜は、寒さにあたることで養分を蓄え、よりおいしい野菜になります。直売所に出荷されますので、小海の耐寒野菜を味わっていただければと思います。



また、大きさが揃わなかった小さめの野菜についても、そのまま露地に残しておけば、春になると大きく成長し、花・つぼみ・葉・茎などを収穫できます。越冬した「トウ立ち」も貴重な春野菜となります。寒い時期、閉じこもりになりがちですが、取り組んでみてはいかがでしょうか。

補助制度の概要

対象者：町内にお住まいで農地を有し（農地借用でも可）、当該農地にハウスを設置する方
冬～春にかけ葉物を作付けし、直売所へ販売する方。

補助金額：上限20万円 設置するビニールハウスの資材費及び組み立て労務に要する経費の1/2

※詳細につきましては、役場産業建設課農政係までお問い合わせください。

畑わさび栽培者を募集します



昨年6月～7月にかけて、畑わさびの出荷を行いました。

畑から根ごと掘り起こし、ひげ根と土を落とし、葉を切って出荷します。丸掘りといいます。定植から出荷まで約13～14ヶ月かかりますが、その中で最も時間がかかり大変な作業となります。

出荷は、コンテナに入れ品質と重量を確認する程度ですので、茎の太さや曲がりなどの見た目はこだわりません。それが良いところです。

さて、来シーズンの取り組みを進めるにあたり、苗の注文や打ち合わせを行います。

つきましては、下記により会議を開催しますので、ご都合のうえ出席くださいますようお願いいたします。

日時 平成31年2月18日(月) 午後1時30分～

場所 小海町役場2階大会議室

内容 ・定植～出荷までの方法(光の量と施肥) ・苗の注文受付

※説明者は、(株)マルイ 松澤さんです。

農業委員会からのお知らせ

山林化・荒廃化した農地の地目変更について

山林化した農地、または荒廃化した農地をお持ちの方で、地目を農地から別の地目に変更したいとお考えの方は、『農地・非農地の判断に係る申請書』を農業委員会までご提出ください。農業委員会が現地を調査したうえで、「非農地通知書」を発行いたします。

この証明書を受けることにより、法務局への地目変更登記が可能になります。

ただし、以下の条件に該当することが必要です。

- ・農地の贈与税・相続税の納税猶予を受けていない。
- ・農業者年金の経営移譲年金を受給していない。
- ・農業振興地域内農用地でない。
- ・周囲が優良な農地でない。 など

※農業委員・農地利用最適化推進委員が農地パトロールを実施しました。

優良農地が遊休農地化している場合に、固定資産税が高くなる場合があります。

※申請の際には、地番のわかる資料(固定資産税名寄せ)等をお持ちください。

※詳しくは、お近くの農業委員・推進委員までお問合せください。

※法務局への登記申請書類につきましては、法務省のホームページで確認できます。



「町民生活応援事業」を実施しています

町では、冬期間の暖房費等町民の在宅生活を支援し、経済的負担の軽減を図ることを目的に小海町町民生活応援事業を実施しています。

●対象世帯は以下のどちらかの要件を満たす世帯です。

- ①平成31年1月1日現在において、住民基本台帳に登録され、実際に居住し、平成30年度の町民税所得割が課されていない世帯。ただし、他の課税世帯と生計同一と認められる世帯、福祉施設等入所世帯及び過年度分の町の徴収金に滞納のある世帯を除く。
- ②18歳以下（本年度末現在）の子どものいる世帯。ただし、過年度分の町の徴収金に滞納のある世帯を除く。

●交付額は、1世帯あたり5,000円です。

- ・5,000円分のPねっと商品券が交付されます。

●町民生活応援券交付申請書兼受領書を役場窓口へ提出していただきます。

- ・役場から対象世帯へ「町民生活応援券交付申請書兼受領書」を郵送しています。必要事項を記入し、2月28日(木)までに役場窓口へ提出して下さい。申請書兼受領書の確認後、その場で商品券を交付いたします。

※平成30年1月2日以降に転入された方がいる世帯は所得の判定が出来ませんので、要件を満たさと思われる方や要件を満たすのに通知が届かないという方は

町民課社会福祉係92-2525までお問い合わせ下さい。

憩うまちこうみ レポート 3

憩うまちこうみ事業では2月15日に東京千代田区においてシンポジウム「これからの日本の健康経営」を開催します。これは従業員の心と体の健康を守るため、健康経営を目指す企業に対し、小海町の「憩うまちこうみ」事業、Re-Designセラピーを宣伝するとともに、その有効性を示すために行うものです。

当日は阿部長野県知事、C.W.ニコル氏、協会けんぽ理事長・安藤伸樹氏に講演いただき、憩うまちこうみ事業と小海町を宣伝していただくほか、黒澤町長が本事業について講演します。

町は都市部企業との連携を積極的に進めていきますので、ご協力をお願いいたします。



憩うまちこうみ
リ・デザイン セラピー



私の好きな場所 — ベニバナイチヤクソウ群生地

こんにちは、地域おこし協力隊の菊地千夏です。協力隊の活動も今年で3年目を迎えました。

最終年になる今年は、これまでの活動を振り返りながら定住に向けて生活の基盤を整えていきたいと思っています。

さて、今回ご紹介したい私のおすすめスポットはベニバナイチヤクソウ群生地です。場所は小海リエックスホテルの敷地内にあり、6月上旬に見頃を迎えます。一昨年訪れたときは群生地と呼べるほど咲いていませんでしたが、ホテルスタッフの方の整備のおかげで、昨年にはお花の本数がとても増え広範囲に渡り咲いているのを見ることができました。また、今まで咲いていなかった別の場所にも咲き始めていました。林を整備しきちんと手入れをしたことで日差しが地面まで届いたことが良かった、という話を聞き、素晴らしいなと感動しました。

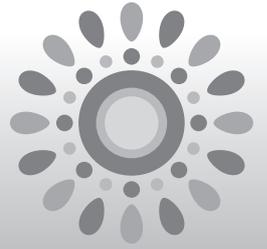


ベニバナイチヤクソウは林の木陰を好みますが、ある程度の日差しがないと育たないこと、また、咲いている場所の土も重要のようで、プランターなどでは育てるのが難しいという話も聞きます。

移住前には山野草にあまり興味がなかった私ですが、今では森で山野草を見つけるのがとても楽しみになりました。今年は何のくらいのベニバナイチヤクソウを見ることができるのか、今からとても楽しみです。



くらしの情報



小海町インフォメーション

シルバー人材センター 入会説明会

まだまだ働きたい六十歳以上の方、シルバーに入会して新しい就業の場を見つけませんか。

日時：三月十二日(火)十時～十五時(時間内であればいつでもご来場ください)

会場：小海町総合センター
参加対象：小海町在住の六十歳以上の方

説明会内容：シルバーでの働き方、会員登録方法、お仕事案内等の説明

【お問合わせ先】佐久シールバー人材センター小海町支所(電話：九一四九〇〇)



ペット火葬の受入時間 についてのお知らせ

平成三十一年四月一日以降、ペット火葬の受入時間につきましては十三時三十分から十五時までとなります。

ご不明な点は佐久平斎場までお問い合わせください。

【お問合わせ先】佐久平斎場(電話：〇二六七七八八―八三二二)

第三十二回長野県芸術 文化総合フェスティバル

長野県の芸術文化の振興に寄与することを目的に、昭和四十八年から活動を続ける長野県芸術文化協会の加盟団体による公演や展示などを行うフェスティバルが、県内三会場で開催されます。

ぜひお近くの会場へお出かけください。

【長野会場】
日時：二月二十八日(木)～三月三日(日)

場所：ホクト文化ホール
内容：二月二十八日～三月三日 展示(書道・水墨画)、三月二日～三月三日 展示(華道ほか)

三月二日～三月三日 大正琴、吟詠、バレエ、舞踊、演劇ほか

【伊那会場】
日時：三月七日(木)～三月十日(日)

場所：長野県伊那文化会館
内容：三月七日～三月十日 展示(書道・水墨画) 三月九日～三月十日 ダンス、バレエ、舞踊ほか

【松本会場】
日時：三月七日(木)～三月十日(日)

場所：キッセイ文化ホール
内容：展示(書道・水墨画)

長野県地域最低賃金 改正のお知らせ

最低賃金制度は、最低賃金法に基づき、使用者は、その金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとされている制度です。

長野県内の事業場で働く全ての労働者に適用される「長野県最低賃金」が、平成三十年十月一日から時間額八二二円に改正されています。

この機会に、ぜひ賃金の確認をしてみてください。

なお、対象となる賃金は、通常の労働時間・労働日に対応する賃金で、臨時に支払われる賃金、精皆勤手当、通勤手当及び家族手当などは含まれません。

また、賃金の引上げに向けた中小企業への助成金等支援制度がありますので、ご活用ください。

【お問合わせ先】小諸労働基準監督署(電話：〇二六七二二一七六〇)

WEラブ赤ちゃんプロジェクト

県では赤ちゃんの泣き声を温かく見守る「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」を進めています。

個人の方にはスマートフォンなどに貼って賛同の意思表示ができる「泣いてもいいよ」ステッカーを県内十の地域振興局の総務管理課県民生活係で提供しています。

また、施設や店舗、交通機関など公共の場に長野県オリジナルのステッカーやポスターを掲示いただける企業・団体・事業主の方などを募集しています。

詳しくは、県ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/kyoiku/kodomo/welove.html>

※WEラブ赤ちゃんプロジェクトとは？
「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」はママのためのウェブサイト「ウーマンエキサイト」(エキサイト株式会社運営)が立ち上げたプロジェクトです。公共の場で泣いてしまった赤ちゃんを一生懸命あやすママ・パパに対する周囲のポジティブな思いを伝えるために、スマートフォンやパソコンに貼る「泣いてもいいよ」ステッカーなどを作成しています。

【お問合わせ先】県庁次世代サポート課(電話：〇二六二二二五―七二〇七)



子育て支援だより



子ども教室「お茶教室」

児童館では1月12日(土)に、茶道の先生をお招きして「お茶教室」を行いました。お茶を点てることやお作法をはじめ、道具の名前やお茶碗の模様についてもお話いただき、小学生はピシッとした姿勢で厳かな雰囲気を楽しんでいました。

3月の子育て支援教室

子育て支援センター事業

- ★おもちゃランド
 - ・ 3月7日(休) 10時～ 「大きくなったね♪」
 - ※ 2月のおもちゃランドを都合により 2月18日(月)に変更いたします。

児童館事業 ★子ども教室

- ★子ども教室
 - ・ 3月13日(休) 放課後～ 「ドッジボール」
- ★春休みイベント
 - ・ 3月23日(土) 午前中～ 北牧楽集館にて 「お楽しみ会&クラシックコンサート」

◇佐久室内オーケストラの皆さんによる、クラシックコンサートが行われます。どなたでもお聴きいただけますので、ご家族やお友達をお誘い合わせてお出かけください。※詳しい時間等は防災無線でお知らせいたします。

子育てサポートボランティア募集!!

- ***元気な小海っ子見守り隊**
地域ぐるみで安心安全な環境作りのため、見守り活動と次世代を担う子ども達の育成支援
- ***子育て孫サポート**
地域の方が、児童館や保育所、子育て支援センターの教室をサポートし、運営に参加
- ***学習ボランティア**
小学校の授業の補助、子ども活動の補助等小学校を中心としたボランティア



小海保育所

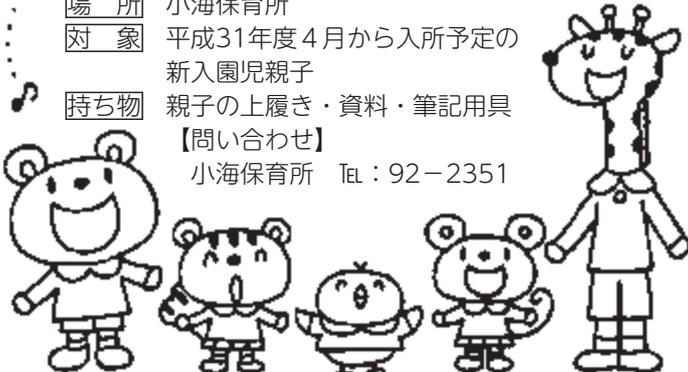
平成31年度来入園児一日入園

日時 2月21日(休) 9時～11時30分
(受付8時30分～)

場所 小海保育所
対象 平成31年度4月から入所予定の新入園児親子

持ち物 親子の上履き・資料・筆記用具

【問い合わせ】
小海保育所 Tel: 92-2351



結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

- ◆白樺結婚相談 (小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村)
 - ・ 3月17日(日) 13時～16時
 - 八千穂老人福祉センター相談室
- ◆小海町結婚相談 ※ご本人でもご家族でも結構です。
月～金曜日の8時30分～19時まで、小海なかよし児童館にて受け付けております。お気軽にご相談ください。

◆◆◆◆イベント情報◆◆◆◆

◇ソフトバレー大会 2月24日(日)
町のソフトバレーボール大会に、チームを作って参加したいと思います! 参加希望の方は小海なかよし児童館までお問い合わせください。

お問い合わせ

小海なかよし児童館 92-2580

～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します。



やすらぎ園だより

No.167

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

八峰村 飯館村復興支援交流会



12月22日に飯館村の一行と8年目の凍み餅づくりを行いました。事故から丸8年。帰村解除となったが戻る人は2割以下で、今更、放射能でどうなっても構わない、という高齢者が多いようです。原発は、取り返しのない厄災をかけたがえのない故郷の町や村に撒き散らし、住民をいつまでも苦しませるのです。八峰村では、凍み餅を町の特産品として作り続け、被災者と共に、原発の恐ろしさを語り続けていきたいと思っています。

平成30年度 赤い羽根と歳末助け合い共同募金

1,390件 2,185,150円

皆様からいただいた募金は、独居・老人世帯食事サービス事業、ボランティア活動の推進事業、各種社協福祉団体の事業 他にに使わせていただきます。

ご協力ありがとうございました

小海町老人福祉センターの利用について

老人福祉センターは高齢者の健康増進や老人福祉に関する相談に応じる事などを目的として設置された老人福祉施設で、やすらぎ園内にあります。なお、介護施設ではないため介護サービスの提供はありません。

利用できる人

- 町内に居住する60歳以上の方
- // 障がいをお持ちの方



利用料

- 無料（入浴料500円は町の補助）



開館時間

- 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後3時



休館日

- 土曜日・日曜日・祝祭日
年末年始 12月29日～1月3日

* 月曜日～金曜日、グループで利用したい方は午前1回、午後1回送迎もありますのでご相談下さい。

* はじめてご利用される方は窓口で声をかけて下さい！

お問い合わせ 小海町社会福祉協議会 (92-4107)

善意銀行御礼

(平成30年7月～12月)

羽生田 喜明 様 (鑑掛)
 依田 尚恵 様 (本村)
 新津 和江 様 (芦谷)

この他、多くの方からご寄付をいただいております。皆様からのご厚意にお礼申し上げます。



美術館では、
展示会をより楽し
んでいただく
ための活動をは
じめ、様々な事
業を行っています

す。昨年は、小中学生を対
象とした美術館での授業や
小中学校で行う出張授業、
一般向けの展示案内、講師
を招いて行う講演会、演奏
会や上映会等を行い、約一
四〇〇人の参加がありまし
た。



講演会では、竹久夢二展
に合わせ、夢二氏の孫、み
なみ氏をお迎えし、貴重な
お話しを伺いました。(写
真上) 夢二氏のエピソード
等のお話しは、展示会をよ
り楽しむためのきっかけと
なり、多くの参加者に好評
をいただきました。また、
上映会では、主人公が暮ら
す町が小海町をモデルにし
ている新海誠監督作品「星
を追う子ども」を一六五イ
ンチのマルチモニターで上
映しました。(写真下) 今
年は新海監督の新作が発表
されます。当館でも過去作
品の上映会等を計画してい
ますので、ご期待下さい。

フォトニュース



12月19日に宅老所なごみの上棟式が行われました。



猪名湖のわかさぎ釣りは1月4日に解禁になりました。3月上旬まで楽しめます。

小海の植物 染めごよみ (56)

文・写真 / 四反田 有弘
「草木染の会」主宰 森林インストラクター

真夏に花を摘み、
厳冬に染める紅・紅花
人生は移ろいゆき、人は必
ず衰える。その無常観を反映

してか、日本人は色あせる染
料の色を愛で惜しむ風流な趣
向があります。着物と共に年
を取り共に色褪せるといふ考
えのようだ。

その日本人の愛する色褪せ
る赤には、紅花がある。「紅
はうつろうものぞ橡の馴れに
し衣になほ及かめやも」大伴
家持。紅花は元々暑く乾燥し
た地域(エジプトや印度)の
植物ですが、奈良時代に中国
から日本に渡来して以来、江
戸時代初めに栽培の環境が考
えられて東北地方で一大産地
となりました。特に最上地方
のものが特産品となり、上方
の紅花文化(高級な絹地の紅
花染や化粧の紅に利用)が興

りました。山形で
は雪解けの頃に種
蒔きをし、真夏の
七、八月早朝に収
穫をします。紅花
は草本全体に多数
の棘があり肌に触
れると刺さり血を
流します、娘たちはそれに耐
えながら花摘みを行います。
一生唇に紅を差すことが無か
った娘たちの、京女に対する
恨みの声が聞こえてきそうな
気がします。当時、一握りの
紅をとるには花びら六十貫が
必要で、純粋の玉虫色の紅は
金と同じ値段だったとか。紅
花の色の特性は黄色素サフロ
ールイエローと紅色素カルサ



ミンの二種類の色
素が含まれていま
す。黄色素は水溶
性が簡単に抽出で
きますが、紅色素
カルサミンは発色
が良いのですが、
水に不溶であり熱
に大変弱いが為、その抽出
には大変な苦労があります。
この紅色素を美しく発色させ
るには厳冬の痺れるような
水から採み出す必要があります。
前日から紅花を水に浸し
黄色素を取り出します、これ
で黄色を染めます。翌日再度
水から採み出して黄色素が無
くなるまで水洗いをします。
その後、アルカリ水で紅色素
を採み出します。それを酸
で中和すると採み出した液
は赤色に発色します。紅花
は一回の染では桃色です、
紅本来の色にするにはこの
工程を八回繰り返すとい
います。それ故、手間と紅花
染料を考えると大変高価な
ものだと窺い知れるでしょ
う。私たちは紅花黄染めを
下地に、紅色を染め重ねて
同一染料でグラデーション
染(段染)に挑戦しました。
見事に黄色から萱草色、紅
絹色と三色の段染めが映し
出されました。